

「先生、免許取れたよー!」と、はにかみながら報告してくれること。

車いじりと山あるき

根っからの車好きで、名車として知られる昭和48年式のホンダライフを愛車とし、42年経った現在も自らのメンテナンスで乗り続けている。山歩きも大好きで、毎年欠かすことのできない一人旅がある。経済性を重視した90ccのスクーターにまたがり、めざすは富士山。8泊9日の自由気ままな旅の予定は、すでに愛用の手帳に太字で記されている。「何か月前から計画を立てて、その日のために出来ることを入念に済ませておく。車の運転も同じです。ここを進むとこんなことが起こるかもしれないという予測と事前対処です。もう体に染みついていてるんでしょうね(笑)」



▲愛車のライフと松本さん

交通安全を育む

公共交通網が整備され、若者の生活や趣味も様変わりする中、ひと昔前に比べると、今は自動車の免許を取得する人が

減ってきているという。しかし、今もなお多くの方が不幸な事故に直面している。実は松本さんも雨の日に自転車の不慮の事故により、父親を亡くしている。「家族を失うという悲しみや、あの時こうしていればという後悔。悔やんでも悔やみきれません。事故は絶対に未然に防ぐことができない。そのための交通安全指導です。そして、ただ安全運転の要領だけを教えるのではなく『事故を起こしたくない。安全運転したい』と心の底から感じさせる。私達指導員にはその使命があると思っています」

静かに見守る大先輩



35年という長きに渡り培われた経験とその熱い想いで、今日も教習生を見守る松本さん。まわりを見渡すと歳の離れた後輩ばかりだが、実はずっと見守ってくれ



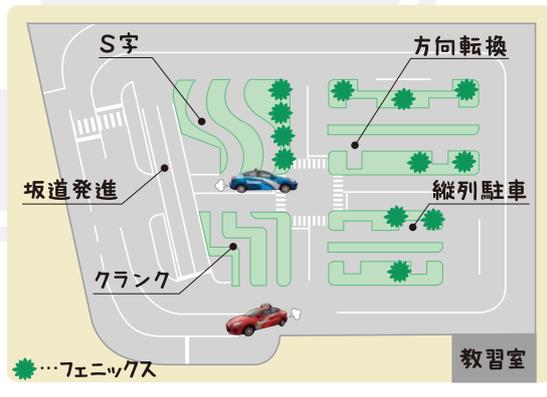
▲高齢者向けの安全運転講習

ている大先輩がいる。それは、コースにそびえ立つ幾本ものフェニックスの木。「この教習所の名物ですね。初代の教習生が苗を植えてくれたそうで、今まで大切に育てています。これが無かったら車ももっと置けるのと思うこともありますが(笑)」

事故の無い世の中を切に願い、それを実現するため、今日もまた黄色いジャケットに袖を通し、35年間走り続けるコースで交通安全の種を育む。

塚本ドライビングスクール

新規免許の取得をはじめ、高齢者の更新時講習や地域企業への安全研修等、地域密着型の自動車教習所です。



〈スクールプロフィール〉

住所: 淀川区塚本6-3-1
 電話: 6302-7101
 開業: 昭和38年4月5日(公安委員会による指定)
 免許種類: 普通自動車免許 (MT・AT)
 自動車所有台数: 28台
 指導員数: 28名



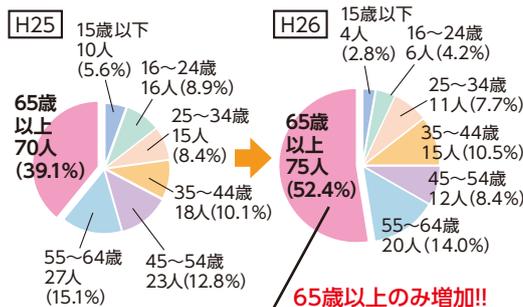
http://www.tsukamoto-ds.com

高齢者の交通死亡事故が多発!!

大阪府下における交通事故死者数の半分を65歳以上の高齢者が占めています。

どういったこと?

- ・全死者数が減少する中、高齢死者数のみ増加している。
- ・高齢者関連事故の大半が、歩行中・自転車乗用中に起きている。



高齢者死亡事故多発!

平成26年中、交通事故死者数143人(高齢者75人)
 交通事故死者数の約2分の1が高齢者の方です。
 信号無視や無理な横断が交通事故の原因となっています!

大阪府警察

高齢者自転車事故の深刻な状況

平成25年 45.5% → 平成26年 62%

※全自転車死者数に占める高齢者の割合

自転車運転者の違反が事故に直結しているケースが9割に達しています。

- ・焦らず信号などのルールを必ず守りましょう!
- ・エルダーヘルメットを着用してみませんか?

エルダーヘルメットとは?

自転車利用高齢者の頭部負傷を原因とする交通死亡事故を防止するための自転車ヘルメット

購入の相談は、淀川警察署交通総務係へ
 ☎6305-1234



問合せ 市民協働課 4階41番 ☎6308-9743